

議会だより



沖縄県金武町

# きんてん



金武町イメージキャラクター  
金武タームくん

## 第180号

発行：令和7年 3月 3日



小学生がトップアスリートから一流の指導を受け、行動・考え方を引き出し貴重な経験に繋がる。

主な内容

- 一般質問・・P2~15
- 伊藝菊博P2 / 仲村広美P3 / 池原 務P4 / 與那城直也P5 / 伊藝直樹P6
- 喜久山盛彦P7 / 島袋彩花P8 / 山里 均P9 / 池原政文P10 / 仲間トムP11
- 吉野 潤P12 / 前田健次P13 / 松田健人P14 / 大城政敏P15
- 令和6年第7回(12月)定例会等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P16~20

◆発行：金武町議会 ◆編集：議会広報調査特別委員会

〒904-1292 沖縄県国頭郡金武町字金武1番地 NTT 098-968-2292

金武町公式ホームページ <http://www.town.kin.okinawa.jp> 金武町議会メールアドレス [gikai@town.kin.lg.jp](mailto:gikai@town.kin.lg.jp)

きんてん(均霽)とは「均しく霽う」という意味で、町民が等しく行政の恩恵を受けられるよう町民代表の議決機関の使命を踏まえて昭和55年の発行1号の際に命名しました



令和6年第7回(12月)定例会

# 一般質問

(※質問順に掲載し、質問・答弁は要約)



伊藝菊博 議員

## 交通渋滞並びに交通安全対策

**伊藝議員** 屋嘉インターチェンジの許田方面の開通に向けて取組む考えは。

**仲間一町長** 町は国道32

9号の渋滞解消と恩納村を含めた北部地域の活性化に寄与するものであると考えられており、今後も同インターチェンジが有効活用できるように関係機関に働きかけ

**伊藝議員** 開通していない理由は。

**系村昌敏 企画課長** 構造

的に一般接続できないということ

ことで閉鎖されている。

**伊藝議員** 金武向けに朝夕の渋滞が発生しており、町道60号線に入る信号機が原因だと考えているが町の考えは。

**町長** 北部国道事務所との行政懇談会や令和6年3月に行われた金武地区渋滞対策検討委員会において渋滞状況を報告し、対策等について検討してもらおうよう要望した。

**伊藝議員** 信号機の時間調整やセンサーの相談はできないのか。

**企画課長** 信号機の管理は公安委員会になるため信号機の状態調査、それから調整ができるのか要請している。

**伊藝議員** 軍人、軍属のETC利用率が上がれば交通渋滞緩和になると考えるが。

**企画課長** ETCが普及すると渋滞緩和等につながる

と考えているため引き続き要請していく。

**伊藝議員** 屋嘉14班への進入路付近(国道329号)

のグレーチングで自動車がスリップして危険だが、どう考えているか。

**町長** 管理者の北部国道事務所と協議していく。

**伊藝議員** オートバイ事故も見たことがあるため急ぎ要請した方が良くと思うが。

**企画課長** 北部国道事務所には今回の質問を受けて協議しており、安全対策を要請していく。



スリップしやすいグレーチング

## 社会教育

**伊藝議員** 社会教育関係予定表の作成方法は。

**比嘉貴一 教育長** 各行事の重複を避けるため各学校

の主要行事や地区大会を記入し、その後、役場各課へ照会をかけ、2月下旬には全ての情報をまとめた状態で各課及び各区各種団体と最終確認を行い3月上旬に校了し印刷している。

**伊藝議員** 各行事予定表の通知方法は。

**教育長** 各区事務所と締結している行政事務委託契約に基づき、各区、各班の世帯数に仕分けして週に1回町から区事務所へ届けた後、班長を通じて各世帯へ配布している。

**伊藝議員** 行事の延期等の通知はどのように行っているのか。

**教育長** 延期等の通知は主催者が独自で調整及び周知することとなっている。

## 選挙

**伊藝議員** 各区出張投票所の成果は。

**知念久 選挙管理委員会書記長** 令和2年11月の金武

町議会議員選挙から開始しており、6年11月までの各選挙で計8回実施し、平均280人が出張投票所で投票している。

**伊藝議員** 金武町議会議員選挙の投票率の見解は。

**選挙管理委員会書記長** 前回より6%下がっており、若年層に対する選挙啓発活動が重要だと考えている。

**伊藝議員** 選挙ポスター掲示板の設置場所、設置数の見直しが必要だと考えるが。

**選挙管理委員会書記長** 人口密度や交通等の状況、設置箇所の安全性等を踏まえ、随時見直しを行っていく。

## その他の質問事項

町内こども園



仲村広美 議員

## 学校給食費の補助、給食センター

仲村議員 給食アレルギー

に関して子ども議会でも質問があったが質問した子ども達の思いをどのように受け止めているのか。

比嘉貴一 教育長 宮古島

市は完全に給食を食べずに弁当を持参している児童・生徒の保護者に日額で小学生275円、中学生297円を援助しており、仮に町でも宮古島の事例を適用すると、金武町立学校給食費徴収条例で小学生が月額3000円、日額に換算すると165円、中学生が月額3500円、日額に換算すると198円となり、ア

レルギー源を含まない牛乳やデザート等の食料費の総額はほぼ小学生の日額と同額になっている。

仲村議員 アレルギーに対する

助成の進捗状況は。

教育長 仮に弁当を持参する児童生徒の保護者へアレ

ルギーに対する助成を行うには該当する児童生徒へ提供した食料を除いた額が想定されるが、その算出に苦慮している。

仲村議員 1人当たりいくらになるのか。

教育長

宮古島市の場合牛乳もデザートも一切取らないという子に対しては条例で定めた給食費の相対額を日割りにして出席した日数で助成をするというやり方をしており、同じやり方をする場合、町は中学生3600円助成するということになる。

仲村議員 給食センターの

建て替えを検討しているが

進捗状況は。

教育長

1日1500食の炊飯機能、アレルギー食対応調理室、食育の一環としての見学スペースの機能を有している給食センターを計画している。

仲村議員 町長の考えは。

仲村議員 町長

教育委員会と連携を取りながら進めていく必要があると考えており、今すぐできることを取り組むことが大事である。

## 複合庁舎建設

仲村議員 設計案で電気室、

非常用発電機、防災備蓄倉庫等が地下に設置予定だが、北部での線状降水帯の被害状況を鑑みた時に現状のままでは非常時に対応が難しいか。

町長

令和5年度に策定した金武町複合庁舎建設基本設計において定めており、複合庁舎建設敷地が高台で東側に向かって傾斜となっていることから敷地東側を

る。進入路、構内道路や駐車場の舗装面からの雨水は街渠(がいきよ)や樹で集水し、環境を見て東側へ流下させるため地下部分で雨水等が滞留しないよう計画をしている。

仲村議員 建設についての

予算、補助、設計業務の進捗状況は。

町長

今年度の予算補助設計業務についての進捗状況は実施設計業務、用地購入、物件の補償業務、町総合保健福祉センター仮設事務所賃貸借を計画している。昨今の建設資材や人件費等の高騰に伴い、全体事業費が当初より大幅に増加していることから再編推進事業補助金を最大限活用できるよう補助先との調整に時間を要したため、令和7年7月の事業着手予定となっている。6年度予算については事業費が8億9336万1000円、補助額7億1231万9000円が

内示されている。現時点における総事業費は基本設計費、実施設計費、工事費、町総合保健福祉センター仮設事務所費、用地購入費、物件補償費、事務費等を含め約100億円と試算している。総事業費に係る実質補助率は公共部分が90%の補助対象、庁舎に係る公用部分の補助対象外、廊下、トイレの共用部分が案分することになり、全体の平均で約70%と試算している。今年度の実施設計において詳細の建築計画を進め、建設工事費の抑制を図りながら公共公用施設等整備基金、起債等の活用により効率的、効果的な財政計画に努めていく。

仲村議員 内部で使用する

機等はこの予算に含まれているのか。

安富祖勸 複合庁舎整備推

進課長 職員が使う機等は事業外の予算立てが必要になる。



池原 務 議員

## 不発弾等対策

**池原議員** これまでの不発弾発見数は。

**仲間一町長** 沖縄県の令和

4年度消防防災年報で報告されており、昭和47年から令和4年度までの処理件数は県全体で3万9948件、重量2121トンとなっている。

**池原議員** 町の報告数は。

**知念久総務課長** 過去の累計で131件あるが、町が把握していないケースもある。

**池原議員** 発見された不発弾の処理方法は。

**町長** 不発弾が発見された際には発見者は陸上の場合には最寄りの警察署へ、海上の場合は海上保安部署への届

出を行う。届出を受け、警察

署及び海上保安部署は陸上

自衛隊に処理について要請

を行い、自衛隊による回収も

しくは住民の避難を伴う処

理については現地対策本部

を設置し、避難誘導や周知

等、不発弾処理に伴う対策の

一部を市町村が実施する流

れとなっている。

**池原議員** これまでの事故

**町長** 昭和49年に那覇市小

緑における下水道工事で死

傷者38名を出した不発弾爆

発事故、平成21年に糸満市

における水道工事において

削岩機のチゼルが不発弾に

接触し爆発。作業員を含む

重軽傷者2名の他、隣接し

た特別養護老人ホームにも

被害を及ぼす爆発事故が発

生をしている。小緑の爆発

事故を契機に不発弾等の危

険性が再認識され、不発弾

議会が設置された。

**池原議員** 公共施設内で磁

気探査等の対策は取ってい

るか。

**町長** 市町村の発注する公

共工事においても事前調査

が義務づけられており、事前

調査の結果、不発弾等が埋没

している可能性がある場合

において沖縄県の磁気探査

実施要領に基づいて磁気探

査を実施している。

**池原議員** 住民の安心安全

な暮らしも守るためには今

後も対策が必要だが、どのよ

うに取組んでいるか。

**町長** 沖縄県の磁気探査事

業として畑等の工事を行わ

ない土地に対して不発弾探

査を行う事業や住宅の新築、

建て替え、その他工事を行う

際の不発弾探査費を補助す

る事業があるため、沖縄県の

事業を活用し、安全に建築工

事や土地活用を行っていた

## 部活動指導員

**池原議員** 部活動指導員の

人数は、どの部活に配属され

ているか。

**比嘉貴一 教育長** 金武町

立学校部活動補助金を活用

している部活動指導員は中

川小学校で男子バレーボー

ル3人、女子バレーボール3

人。金武小学校で男子バス

ケットボール1人、女子バス

ケットボール2人、女子バレー

ボール2人、サッカー2人、

陸上競技2人、金管バンド1

人。嘉雲小学校で女子バス

ケットボール1人、サッカー1

人となっている。

金武中学校は野球部1人、

サッカー部1人、男子バス

ケットボール部1人、ソフト

テニス部1人、剣道部1人、陸

上部2人となっている。

**池原議員** 陸上競技では2

025年度から小学生、中学

持者がいない場合は大会へ

は参加できない。講習費用も

高額であり補助できないか。

**教育長** 地域スポーツ指導

者謝礼金で町が支出してい

る部活動指導員は町内の少

年野球チーム10人となって

いる。沖縄県による地域ス

ポーツ振興費補助金を活用

して中学校部活動に配置し

ている外部指導員は野球部

1人、男子バレー部1人で

ある。指導者資格や審判資

格は個人の保有となること

から町や県の補助対象とな

っていないため各種目の状

況等について調査して検討

していく。

**池原議員** 学校から地域移

行する間、先生と外部指導員

で指導の在り方、連携はどう

しているのか。

**教育長** 学校内での部活は

学校とコーチが連絡を取っ

ている。



與那城直也 議員

**ランドセル購入費用助成  
制度創設の提案**

**與那城議員** ランドセルの購入費用は1人当たり約7万円以内で新1年生の人数は毎年120～140名程度であり、この規模であれば町の財政負担は約840万～920万円と試算できる。町全体への助成を実施することは子育て世帯への経済的負担の軽減、町の子育て環境のさらなる充実と魅力向上、地域の一体感と公平性の確保の3つの意義がある。

町内の新1年生を対象とした贈呈式を開催し、町からランドセルを譲渡するイベントを開催する等、町内

外へ子育て支援政策に対する熱意をアピールすることもあるが、ランドセル購入費用支援を実現するための具体的な予算措置や制度設計について町の考えは。

**比嘉貴一 教育長** 外国籍

の児童の増加や価格の上昇等からランドセルに代わる商品も開発され、既に県内の外の学校で使用されている。

令和6年3月の金武町校長連絡協議会において通学カバンの自由選択について確認したところ、ランドセル以外のものを使用しても差し支えないとの認識であったため、今後はランドセルに限らず、通学カバンを自由に選択できるように各学校と調整していくこととしており、ランドセルを指定した制度の創設には慎重な検討が必要だと考える。

**與那城議員** 町内でランド

セルを支給する事業は学校給食で同じ食事をするとい

う共同の精神を養うことと同じように感じる。予算も1000万円以内だが可能か。

**教育長** 町は全生徒に給食

費の無償化、子どもの医療費の無償化を進めているため、ランドセルに限って制度を作ることが公平公正なのかということ、現在ランドセルについては保護者からいろんな意見があるため慎重な検討が必要である。

**與那城議員** 茨城県や大阪

府の自治体でも支給しているため考えて欲しいが。

**教育長** 調査したところ値

段の安い同じリュックサックを指定している市町村もあれば、町が指定しなくてもリュックサックを持つているという市町村もある一方で、ランドセルでもリュックサックのような形でも自由選択という市町村もかなり増えてきている状況がある。そのような状況も踏まえながらランドセルの制度

設計については慎重に検討したいと考えている。

**與那城議員** 学校給食と同

じように、同じものを食べるということは共同の精神を養うということで、それと同じような考え方は駄目なのか。

**教育長** 町は小中学校生徒

数と教職員含めて1000人余りいるが1か所の給食センターで作ってその給食を配送しているという状況である。政令都市では1校1000人規模の学校があり、そこは学校内に給食センターがあつて学校ごとに違う給食を食べているという状況であるため、ランドセルと給食は同じような考え方にはならないのかなというふうに考えている。

今後の時代の流れにおいて教育委員会が統一して何かをするというよりも多様性を認めるということについてはある程度地域の実情、学校の状況を踏まえて学校



ランドセル

長の判断が望ましいと考えますが、ランドセルについて各学校長といろいろ協議をしていく。



伊藝直樹 議員

高齢者福祉

**伊藝議員** 前期高齢者（65〜74歳）、後期高齢者（75歳以上）の人口は。

**仲間一町長** 令和6年12月時点で前期高齢者は1447人、後期高齢者は1642人である。

**伊藝議員** 高齢者単身世帯は何世帯か。

**町長** 1347世帯である。

**伊藝議員** 高齢者の支援事業は。

**町長** これまでに高齢者の介護予防を目的とした生きがいデイサービスやチャームがんにゆう教室の開催、独居または高齢世帯の緊急時の通報体制を構築する緊急通報システムや安否確認を

兼ねた弁当を配達する食の自立支援事業、積極的な社会参加を促す補聴器購入費補助事業等の実施、それ以外に住宅改修支援事業、寝具類洗濯乾燥消毒サービス、家族介護慰労金支給事業、医療費助成金支援事業、通院支援サービス等を実施し、高齢者やその家族の支援を推進してきた。

**伊藝議員** 町内の有線放送が廃止されて高齢者は不便を感じていないか。

**町長** 町包括支援センターにおいて独居の高齢者や高齢世帯を訪問し、困り事等の相談を随時実施しているが、その中で少数ながら連絡手段がなくなり不便との声が寄せられている。その対応として町で実施している緊急通報システムの利用等を案内し、高齢者が孤立や情報弱者にならないよう包括支援センターの地区相談員で対応している。

農業振興

**伊藝議員** ウリ科植物等に寄生して被害をもたらす外来種のセグロウリミバエについて町内の状況は。

**町長** 沖縄県と連携した誘殺トラップ地点の増設や果実調査を継続実施しており、令和6年12月時点においてセグロウリミバエの侵入は確認されていない。

**伊藝議員** 野菜農家の支援策は考えているのか。

**町長** 関係機関との連携を密にし、セグロウリミバエ情報の共有化を図ると同時に防除に対して有効かつ適正な農薬や散布方法の周知に努めていく。

**伊藝議員** 今期のさとうきび収穫量は。

**町長** 1018トンを見込んでいます。

**伊藝議員** 機械刈りと手刈りの割合は。

**町長** 令和5〜6年期末実績において機械刈りが93%、手刈りが7%となっている。

放課後児童健全育成事業

**伊藝議員** 各区の受入児童数、月の利用料は。

**町長** 町が委託する各地区児童は月4000円、その内訳は保育料が3000円、おやつ代が1000円である。

学童児童受入数（人）

区	設置数
金武	75
並里	47
中川	32
伊芸	35
屋嘉	40

**伊藝議員** 1日預かりの場合は昼食の補助ができないのか。

**町長** 食事が学童利用に関わらず生活において児童の摂取するものであることから運営費補助の対象外であり、実費徴収の対象となっている。



喜久山盛彦 議員

**小学校入学時のランドセルを自由に選択**

**喜久山議員** 町はこれまでに入学時のランドセルの選択の自由を検討、協議したことはあるか。

**比嘉貴一 教育長** 令和6年3月の金武町校長連絡協議会で通学かばんの自由選択について確認した。特に保護者からの問合せはないが、各学校長はランドセル以外のものを使用しても差し支えないとの認識であった。

今後は通学かばんの自由選択について各学校長と検討していく。

**喜久山議員** 令和7年度4月からの新入学生に対して

どういう見解か。

**教育長** ランドセルについては近年高額になっており、さらに重たいということでもランドセルに代わる商品が最近開発されてきており、県内においても市町村でランドセルに限らず自由選択できる学校というのが増えてきている状況もある。

**喜久山議員** 4月からの入学生に対してはリュックサック等の自由な選択でよいか。

**教育長** 入学の要領等は学校の管理者である校長が各学校で教員等と相談をして決めるため教育委員会として統一して見解を出して全体でやろうということも早急に決めるといことは考えてないが、その方向性で検討していく。

**喜久山議員** 町はこれまでに小学校修学前または入学

後の家庭へランドセルに対してのアンケート等を実施したことはあるか。

**金城明美 学校教育課長** 行ったことはない。

**喜久山議員** 今後する予定はあるか。

**学校教育課長** 校長会や教頭会の中でその必要性について検討していきたい。



ランドセルリュック

**小学校の年に数回着用の式服を自由に選択**

**喜久山議員** 町はこれまでに年に数回の式服用の自由化を検討、協議したことはあるか。

**教育長** これまで式服の在り方について検討、協議したことはないが、県内においては既に式服に関する色の指定は行わないとした学

校もあることから、町立小学校における式服の在り方について各学校長等と協議していく。

**喜久山議員** 年に数回しか着用しない式服を選択の自由にして、成長著しい子どもへの経済負担の配慮があっても良いと考えるか。

**教育長** 各家庭の経済的負担になっていくこともあり、多様性の中から県内の学校では式服の色の指定は行わないところも出てきている。ただ、式服の色の指定は行わないにしろ、いろいろな儀式の中でどんな服を着ても良いではなく、その儀式にそぐうような服装にしてくださいという言い方に変更しているため、町でも各学校長と協議をしながら、今後の在り方について検討していきたい。

**喜久山議員** 1～6年生までの父母に式服の自由化、家庭の自由な選択ができる

尊重するようなアンケート等は行ったことはあるか。

**学校教育課長** 式服に特化したアンケートを行ったことはない。

**喜久山議員** 今後行う予定はあるか。

**学校教育課長** 教頭会で検討していきたい。

**喜久山議員** 結果アンケートを行った場合、結果の公開をする予定は。

**教育長** 校長会、教頭会で議論して、一定の結果が出たら保護者や町民にも分かりやすいような形で伝えていきたい。

**喜久山議員** 町長の考えは。

**仲間一町長** ランドセルも自由化していくという方向性も決まっております、式服についても教育委員会、校長会、町長等、いろいろ議論をする部分については学校を統括する校長先生の意見を仰いだり、

上で教育委員会として意見をまとめて行くと考えているため、注視していく。



島袋彩花 議員

## 町民の安心安全な水環境

**島袋議員** 町独自の町民への健康検査、血中濃度検査が必要だと考えているが町の見解は。

**仲間一町長** P F A Sによる人体の健康への影響は不明な点が多く、P F A Sの摂取が主たる要因と見られる健康被害が発生した事例が確認されていないこと、また発がん、免疫系統、コレステロール値の上昇との関連も証拠不十分との報告もあり、定まった評価ができないことや血中濃度検査結果のフォローアップ体制も構築できていないことから現時点では血中濃度検査を検討し

ていない。

**島袋議員** 町民へP F A Sの説明会を行ったことはあるか。

**伊芸誠上下水道課長** 令和3年にP F A Sが社会問題になった時に金武、並里、中川の行政委員会に対して説明会を行っている。

**島袋議員** 町民全体の健康調査、血中濃度検査した場合、費用の試算額は。

**町長** 県外で示されている1件当たりの検査費用1万6000円で全町民を対象とした場合、1億7000万円程度の予算が見込まれる。

**島袋議員** 地下水や井戸水等で令和6年度は何カ所検査を行ったか。その中でP F A Sの基準を超えた場所はあるか。

**町長** 町は既に金武地区、並里地区、中川地区の水道水を全量企業局用水で供給しており、地下水を水道水として使用していないこと

から地下水のP F A Sの水

質検査は実施していないが、令和5年度では環境省が定める水質管理目標設定項目である1リットル当たり50ナノグラムの暫定目標

値を超えた箇所は金武浄水場の1号水源、2号水源から取水した混合地下水で51ナノグラム検出され、並里

区浄水場の1号水源、2号水源、オランダ森水源から取水した混合地下水で64ナ

ノグラム検出されている。**島袋議員** 気候変動が起

る中、今後、湧水や断水が生じた場合、金武町においても

企業局用水から水が足りなくなる可能性がある。地下水を再び活用する可能性はあるか。

**町長** 沖繩本島において水による沖繩県企業局の給

水制限となった場合、町は町民の生活を守るためにも最低限の生活用水として使用できるようP F A S除去効

果のある高機能粒状活性炭

を活用し、金武浄水場及び並里浄水場の再稼働を講じる必要があると考えている。

**島袋議員** 小学校向けに水の勉強会等できないか。

**比嘉貴一 教育長** 子ども達に対する水の大切さ、安全性に関する教育は必要なため取組みは考えていく。

## 生理の貧困問題

**島袋議員** 町内の小中学校のトイレに子ども達が自由に使える生理用品(ナプキン)の設置を求めるが、見解

は。

**教育長** 令和5年度に町立学校の小学校4年生、中学校3年生までの女子児童生徒を対象に生理用品につい

てアンケートを実施し、その結果を踏まえて令和6年度から学校のトイレに生理用品を置く取組みを進めてい

く。既に中川小学校においては設置済みでその他の学校

では設置場所や管理方法等

について検討しており、準備が整いつつあるとされている。

**島袋議員** 町内の公共施設等における生理用品の設置状況と自治体窓口での配布等をどのように行っているか。

**教育長** 町では公共施設における生理用品の設置及び窓口での配布は現在行っていない。

町における生理の貧困対策は公共施設への設置や福祉施設での無料配布、イベントでの配布等、生理の貧困状況を改善するための仕組みづくりに向けて取組んでいく。

**島袋議員** 困ったときに生

理用品がもらえる案内や周知等どのように行っているか。

**知念久総務課長** 町民に対する配慮が足りなかったと

認識はあるため、今後は公共施設での提供や配布できる取組みが決定したら広報し

ていきたい。



山里 均 議員

## 金武町委託事業配食サービスに係る委託料

山里議員 町から委託事業

配食サービスを行っている施設は何か所か。委託事業者はどこが行っているか。

仲間一町長 特別養護老人

ホーム光が丘、医療法人信愛会の2事業者である。

山里議員 施設側から料金

改定の相談はあったか。

町長 現在、配食サービスの料金は1食当たり880円での契約だが、昨今の物価高騰の影響により、町内の事業所から現在の金額から料金改定をお願いしたいとの相談があった。

山里議員 独居高齢者の配

食サービス料金は全額町が

負担しているのか。

町長 配食サービス提供の料金880円の内、利用者負担額は非課税世帯で200円、課税世帯で400円、その差額を町が負担し事業所へ支払っている。

山里議員 値上げ希望の理

由として食材料、人件費、水道光熱費、消耗品等の高騰があるため、令和7年度から検討してほしいが。

高袋博保健福祉課長 もし

値上げするのであれば自己負担分も一緒に上げること検討していく。

## 防災(台風・地震・津波)

山里議員 令和6年4月3

日に台湾東部沖で発生した地震で県内では津波警報や注意報が発令された。当時の避難場所や台風時における課題について特別養護老人ホーム光が丘から相談はあったか。

町長 4月3日の避難の際

に施設の避難計画どおりに

伊芸パーキングエリアへ避難することになったのだが、

職員が下見に行った際、既に駐車場には避難者がいっぱいであったことや光が丘には70名近くの入所者がいることで、施設利用者を車椅子に乗せて自動車で指定

避難場所へ行くには時間がないこともあり、施設の屋上への垂直避難を行ったという課題であった。

山里議員 避難場所は伊芸

サービスエリアまでの避難経路の整備が必要だと考えるが。

町長 どのような課題があるか今後関係者の意見を聞いていく。

山里議員 台風時における

停電等の支援を町で行ったことがあるか。

町長 光が丘には入所者が

酸素吸入や吸引等に電気が必要となるため、自家発電機を設置しており、町からの支援はこれまで行ったことはない。

また、夜間に災害が起きた場合に光が丘において職員数に限りがあり、自主防災組織や地域の協力を求めたいとの意見があったため、

今後意見収集をしながら取り組んでいく。

山里議員 もし施設の停電

が長引いてどうしようもできないという時は町の電気自動車の配置は可能か。

知念久総務課長 電気自動

車のバッテリーを配電する仕組みも必要になりその辺が事前にできればスムーズにいくと考えるため施設に対応した形で非常用電源の提供を必要に応じて行っていきたい。

## 令和6年金武町議会議員

## 選挙投票開票

山里議員 開票結果が10時

過ぎの1回目の結果放送だけで終わった理由は、

知念久選挙管理委員会書

記長 10時以降については日曜の夜で住民の方は翌日

学校や仕事もあることから

就寝時間等に配慮し、戸別受信機での音声による放送は控え、ホームページのみでお知らせを行った。

山里議員 今後開票結果に

ついてお知らせができないか。

選挙管理委員会書記長 最

終結果についてはホームページやLINE等も活用してお知らせしていく。

山里議員 以前は結果が分

かった時点で当選通知書を各選挙管理委員の方が手配していたが、今回翌日になつた理由は、

選挙管理委員会書記長 時間帯によって自宅や選挙事務所に誰もいなかったため配れないことが数件あった。

同じ日に配った方が良いと

いうことでそのような対応を行った。



池原政文 議員

**ギンバル開発に伴う大型ホテル等建設計画の進捗状況****池原議員** ホテル誘致の目的は。**仲間一町長**

若者の雇用創出や特産物の消費拡大、商工会と連携、地元住民との観光客の文化交流の場を提供する等、魅力的な観光エリアの創出を目的としている。

**池原議員** 現状と建設実現の見通しは。**町長**

新型コロナウイルス感染症が収束に向かっていた令和4年11月にトロピカーナ社が町を訪れ、1工区はホテル、商業施設、サービスアパートメント、分譲

マンションの建設計画についての説明があったが、その計画はこれまでに履行されていない。

**池原議員** 沖縄金武リゾートの現状は。**町長**

職員不在の期間があった、現在の町事務所には常勤の職員として統括部長が配置されており、加えてマレーシアトロピカーナ社にはプロジェクトチームとして10名が携わっている。

**池原議員** 並里区から借りました土地を提供して相手に100年契約で貸したが、契約から20年後には建築が進もうが何やろうか賃貸料は無条件で払ってもらうことが良いか。**仲間功商工観光課長** 事業開発後の利益が出てきた場合か20年後のどちらか早い方となっている。**池原議員** 町民への現状報告は。**町長** 12月末にトロピカーナ社の具体的な開発計画の説明を受けることになっており、計画の実現可能性の根拠等を確認した後に金武町議会並びに町民へ広報金武等を通して周知を図っていききたい。**池原議員** もしこの事業が全て完了していたらどれぐらいの固定資産税収入があったか。**與那城樹 税務課長** 明確な数字は答えられないが多額の金額が税込だったと認識している。**池原議員** 並里区から借りました土地を提供して相手に100年契約で貸したが、契約から20年後には建築が進もうが何やろうか賃貸料は無条件で払ってもらうことが良いか。**仲間功商工観光課長** 事業開発後の利益が出てきた場合か20年後のどちらか早い方となっている。**池原議員** 町民への現状報告は。**町長** 12月末にトロピカーナ社の具体的な開発計画の説明を受けることになっており、計画の実現可能性の根拠等を確認した後に金武町議会並びに町民へ広報金武等を通して周知を図っていききたい。**池原議員** もしこの事業が全て完了していたらどれぐらいの固定資産税収入があったか。**與那城樹 税務課長** 明確な数字は答えられないが多額の金額が税込だったと認識している。**池原議員** 並里区から借りました土地を提供して相手に100年契約で貸したが、契約から20年後には建築が進もうが何やろうか賃貸料は無条件で払ってもらうことが良いか。**仲間功商工観光課長** 事業開発後の利益が出てきた場合か20年後のどちらか早い方となっている。**池原議員** 町民への現状報告は。**町長** 12月末にトロピカーナ社の具体的な開発計画の説明を受けることになっており、計画の実現可能性の根拠等を確認した後に金武町議会並びに町民へ広報金武等を通して周知を図っていききたい。**義務教育の振興****池原議員** 金武町未来塾の目的と事業内容及び実施開始した年度は。**比嘉貴一 教育長** 金武町教育委員会では高等学校入学を希望する受験生の学力を高め、希望する高等学校に合格できるよう支援するため平成22年10月に受験生支援教室を開講した。令和4年度に高い学力の習得と将来の可能性を持続的に支援するため金武町未来塾を援するため金武町未来塾を改築し、新たに特進コースを設置するとともに従来の受験生支援教室の継続事業としてラストスパートコースを設置した。**池原議員** 特進コースとラストスパートコースの令和4～5年度の受講対象者の選考方法及び人数は。**教育長** 特進コースは毎年2月に沖縄県が実施する沖縄県学力到達度調査の成績

に基づき、各学年定員20名の生徒を選抜し、4～3月まで毎月授業を実施している。ラストスパートコースは中学3年生を対象に定員30名で部活動が終了した8～3月まで授業を実施しており、選考方法については先着順となっている。

本年度定員30人に対し48人の応募があり入塾できなかった生徒もいたため、より公平で効果的な運営方法を検討している。

**池原議員** 令和5年度の事業効果は。**教育長** 令和5年度は特進コースでは1年生22人、2年生19人、3年生20人が入塾しており、3年生の進学状況は9校で全員が希望する高等学校に進学している。ラストスパートコースは入塾者が30人となり、進学状況は11校で全員が希望する高等学校へ進学している。

に基づき、各学年定員20名の生徒を選抜し、4～3月まで毎月授業を実施している。ラストスパートコースは中学3年生を対象に定員30名で部活動が終了した8～3月まで授業を実施しており、選考方法については先着順となっている。

本年度定員30人に対し48人の応募があり入塾できなかった生徒もいたため、より公平で効果的な運営方法を検討している。



**仲間一町長** 令和元年度の開催までは総出店23店舗のうち、JAやんばる和牛改良組合金武支部は和牛肉の販売や牛汁、焼肉の試食を行い、その他町内養豚業者2社が焼肉やギョーザの販売を行っていた。2〜4年度までは新型コロナウイルスの影響により、ぬちぐすい・まーさむんフェアの開催を中止しており、5年度に4年ぶりの開催となった。5年度は会場で和牛の



仲間 トム 議員

経産牛の再肥育

**仲間議員** 以前、ぬちぐすい・まーさむんフェアで金武町産牛肉の出店があったが、その後町産牛肉の出店がないが、その理由は。

展示を行い、6年度は農林水産課とJAやんばる和牛改良組合金武支部と出店についての調整を行っていたが、イベント当日の出店販売体制が整わず出店を見送ることになった。

**仲間議員** 令和元年に行われたまーさむんフェスタでは和牛の出店は肥育された和牛か。

**伊藝勲農林水産課長** JAやんばる和牛改良組合が肥育和牛肉を使って販売や牛汁、焼肉の試食を行った。



過去にまーさむんフェアで出店されていた和牛

**仲間議員** 当時町内では何戸の農家が和牛を肥育していたのか。また、現在ほどれぐらいいるのか。

**農林水産課長** 令和元年度では16農家で400頭、令和5年度は15農家で387頭である。

**仲間議員** 数年前に農林水産課と和牛部会等で再肥育について話し合いがあった。その時は町から支援があれば数名が再肥育に賛同されたが、その後部会との合合がなくなったがその理由は。

**町長** 令和元年11月に金武町における和牛肥育に関する意見交換会、令和2年2月に金武町における経産牛再肥育に関する意見交換会を行った。一部再肥育の検討を行っている部会員もいたが、部会内で誰が肥育管理をするか等、全体的な話がまとまらずに現在に至っている。

**仲間議員** もう一度呼んでこれから先どうした方がいい

いか話してほしいが。

農林水産課長

本来ならその話が途切れずに和牛農家部会と継続的な話をして、今後どうするかと話し合いが必要だったと考えている。3〜4年話が止まっていてためJAと一緒に今後どういうふうにするかしっかりと話し合いを進めていきたい。

**仲間議員** 現在は学校給食で町産の牛は使っているのか。

**金城明美 学校教育課長** 使用していない。

**仲間議員** 新年度に向けて農林水産課と和牛部会をいま一度試験的再肥育のため会合を復活させ、新たな特産品金牛(仮称)を生産するため支援できないか。

**町長** 昨今、経産牛の需要が増えてきている現状を踏まえ、JAやんばる和牛改良組合金武支部と再度話し合いを持ちながら今後の経産牛再肥育等の可能性について

協議をしていく。

仲間議員

令和7年度から期待してよいか。

農林水産課長

これは話し合いの中で進めていくものであり、新年度にできるかならないが、部会と全体的な意思疎通が図られているような課題をクリアしながらこういったことができるか対応していく。



吉野 潤 議員

### 迷惑駐車問題

**吉野議員** 屋嘉地域において新築、改築工事が頻繁に行われている。それに伴い

工事のための作業員の車が区内の町道や農道に日中駐車して区民は迂回を余儀なくされ、自宅の車庫にも入られないと苦情が聞こえるが、何らかの対策を講じるべきだと考えるが。

**仲間一町長** 施工主が周辺住民へ迷惑をかけないよう配慮しながら施工していくものと考えているが、町はこれまで道路占用許可を得ずに長期間道路を占用し、

工事車両を駐車して作業を行った業者や迂回看板がない等、住民から苦情があつた現場に対して改善するよう工事業者を指導している。

作業員の個人車両については工事現場敷地内に駐車している現場もあるが、一部町道や農道に路上駐車している現場も見受けられたので工事業者への注意を行っている。

**吉野議員** 町内全般を見て道路占用許可申請がされていない箇所はあるのか。

**伊芸剛建設課長** これまで占用申請を出さずに工事をしていたケースもあつて注意したことがある。また

占用申請を出していても迂回看板がない等で周辺に迷惑かけている場合があるため、業者に対しても文書で注意を行っているが、口頭でも注意喚起していく。

**吉野議員** 申請に来た業者には注意勧告は毎回しているのか。

**建設課長** 許可を出す場合に占用の許可条件として付

近住民の交通に迷惑をかける、表示版の設置、迂回路をしつかり明記すること

を付して許可を出している。

**災害に強い町づくり**

**吉野議員** 各地域に災害時にリーダーとなる防災士の育成が必要だと考える

**町長** 町は自主防災組織をはじめ、各区の職員と地域防災に取組む人材の資格取得に取組んでいく。

**吉野議員** 毎年11月に防災避難訓練が行われているが、今後は広域連携を網羅した大規模災害に備えた災害訓練を金武地区消防組合と連携して行ってもらいたい

**町長** 当初10月27日にKI Nサンライズビーチで災害発生後の被害の情報収集、関係機関との情報共有及び伝達を行う指揮本部設置運営訓練、応援要請、実働訓

練を金武地区消防及び医療機関等と連携して実施する予定をしていたが、衆議院議員選挙、最高裁判所裁判官国民審査の執行により訓練が延期となり、その後北部大雨被害の復旧のため訓練が中止になっている。

**吉野議員** 各区に配置されているAED(自動体外式除細動器)の管理状況は。

**町長** 管理状況は学校については学校、公民館等は各区、指定管理施設は指定管理者、その他の町が管理する公共施設は町が管理しており、全ての施設においてAEDの耐用年数を経過するごとに町の予算で更新をしている。

**町長** 内容は当該事業に伴う引越しに関する移転先調査、建替え後の再入居調査等となっており、調査の結果、入居者から早期の建替え希望や経年劣化に伴う現団地への不安、バリアフリー化を求める回答があった。町は調査結果を踏まえ、バリアフリー化等を実施設計に反映するとともに周辺地域への住環境に配慮した団地建設に努めていく。

**町長** 入居者引越し費用に係る経済的負担並びに屋嘉捕虜収容所跡地への団地新設の内容に対し、速やかに屋嘉区に嘆願書に対する回答書を手交する。

**吉野議員** 屋嘉団地の居住者へ聞き取り調査等を行っているが、その内容と町の見解は。

**町長** 内容は当該事業に伴う引越しに関する移転先調査、建替え後の再入居調査等となっており、調査の結果、入居者から早期の建替え希望や経年劣化に伴う現団地への不安、バリアフリー化を求める回答があった。町は調査結果を踏まえ、バリアフリー化等を実施設計に反映するとともに周辺地域への住環境に配慮した団地建設に努めていく。



AED(自動体外式除細動器)

### 町営屋嘉団地建替問題

**吉野議員** 屋嘉区から区長名で提出されている嘆願書

について町の見解は。

**町長** 入居者引越し費用に係る経済的負担並びに屋嘉捕虜収容所跡地への団地新設の内容に対し、速やかに屋嘉区に嘆願書に対する

回答書を手交する。

**吉野議員** 屋嘉団地の居住者へ聞き取り調査等を行っているが、その内容と町の見解は。

**町長** 内容は当該事業に伴う引越しに関する移転先調査、建替え後の再入居調査等となっており、調査の結果、入居者から早期の建替え希望や経年劣化に伴う現団地への不安、バリアフリー化を求める回答があった。町は調査結果を踏まえ、バリアフリー化等を実施設計に反映するとともに周辺地域への住環境に配慮した団地建設に努めていく。



## 地域課題



前田健次 議員

**前田議員** 令和2年4月1日に設置された沖繩総合事務局沖繩市町村施策支援室に対し、町の施策の企画立案の内容は。

**仲間一町長** 令和2年度に支援室の支援員がギンバル訓練場跡地に建設したスポーツ・医療関連施設や海ぶどう等の農林水産施設等を視察し、今後の地域振興に係る取組等について意見交換を行った。

今後は国の支援が必要とされる新規事業の立案や地域課題が発生した場合には支援室への相談やアドバイザーの派遣要請等を活用していきたい。

**前田議員** 支援室の活用、あり方等について町の考えは。

**系村昌敏 企画課長** 町としても相談窓口体制があることは今後の事業を企画立案する際に大変心強いし、その辺のノウハウを町でも取り入れて事業化できることはいい取組みにつながるかと考えているため、今後、新たな事業を展開する上で課題等があった際には活用しながら企画立案に努めていきたい。

## 自治総合センターコミュニティ助成事業の活用

**前田議員** 一般社団法人自治総合センターが実施する宝くじの社会貢献事業はコミュニティ活動に必要な備品や集会施設の整備等に対して助成を行い、地域社会の発展と住民福祉の向上に影響する事業である。町内の任意団体による戦後80年記念事業の一環として屋嘉捕虜収容所の捕虜達の悲哀を歌った屋嘉節等の演奏が披露される平和音楽祭や平和を尊ぶ平和学習イベントを計画しているが、自治総合センターの助成申請について行政の関わりが可能か。

**町長** 町における自治総合センターコミュニティ助成事業活用実績については令和2年度に並里区の体育館遮光カーテンや会議用テーブル等の整備、3年度に屋嘉区のLED照明器具等の整備、4年度に伊芸区の会

議用テーブルと椅子等の整備、5年度に金武区の屋外用テーブルや椅子等の整備、6年度に中川区の音響設備や椅子等の整備となっており、各区のコミュニティ環境の拡充に寄与している。

行政の関わりについてはコミュニティ助成事業の申請・報告業務や予算調整業務に関するサポートを企画課で行っており、各区担当者等と連携を図りながら事業を進めていく。

**比嘉貴一 教育長** 令和7年で戦後80年を迎えるが、戦争体験を記憶する世代が減少して沖繩戦の記憶継承が課題となっている。教育委員会では屋嘉捕虜収容所、屋嘉節、震洋隊特攻艇、護郷隊等「金武町の沖繩戦」をテーマに教育委員会独自で平和推進事業を企画し、町民が沖繩戦の記憶と平和の尊さを再確認できる機会を提供できるように準備を進めている。

**前田議員** 令和7年度の事業については締め切ったのか。

**儀間権 社会教育課長** 11月で締め切ったと確認している。

**前田議員** 金武町戦後80年記念事業ということで実行委員会も立ち上げられているが確認しているか。

**教育長** 教育委員会では実行委員会が立ち上げられているというのはいは聞いたことはない。



松田健人 議員

## 金武町複合庁舎建設

**松田議員** 令和4年12月に質問した際の答弁と比較して現在のスケジュールはどうなっているか。また遅延がある理由は。

**仲間一町長** 昨今の建設資材や人件費等の高騰等に伴い、全体事業費が当初より大幅に増加していることから再編推進事業補助金を最大限活用できるように補助先との調整に時間を要したため、令和7年1月の事業着手予定となっている。

**松田議員** 総事業費は。

**町長** 基本設計費、実施設計費、工事費、町総合保健福祉センター仮設事務所費、用地購入費、物件補償費、事務費

等を含め、約100億円と試算している。

**松田議員** 再編推進補助金については補助率最大9割ということが示されているが、庁舎建設については補助対象と補助対象外の面積や設備がそれぞれあると考えている。総事業費に対しての補助経費や自主財源の持ち出し等、補助先との調整状況は。

**町長** 実質補助率については公共部門が90%の補助対象、庁舎に係る公用部門が補助対象外、廊下・トイレ等の共用部分がそれぞれで案分することになり、全体の平均で約70%と試算している。

補助先との調整については年度当初から高補助率となるよう常に意見を交わしながら調整を進めているところである。

**松田議員** 30億円は一般財源になるが大丈夫か。

**安富祖勸** 複合庁舎整備推

## 進課長

起債活用に係る町の返済部分の交付税措置がある事業債の活用を検討していく。

**松田議員** 総工費以外にかかる費用はあるか。

**複合庁舎整備推進課長** 什器、書棚、机等で約1億円かかる。

## 町の社会教育関係行事(イベント等)

**松田議員** イベントにおいて担当課や携わる職員の負担は。

**比嘉貴一教育長** 休日開催の行事等に対応した職員は金武町まつりや金武町陸上競技大会等のように開催規模から役場全体または複数の課で運営に携わった場合は代休取得、担当課で運営の場合は時間外勤務手当を支給している。

町主催以外の各種大会・イベント等の開催も増えてきており、その中で町が共催や後援で関わる行事等は

担当課を中心に休日に対応する場合があります、対応に当たった職員には時間外勤務手当を支給することとしている。

**松田議員** 行事(イベント等)の増加に伴う町財政への影響は。

**教育長** 動員に当たった職員の人件費等の支出はあるが、町全体ではプロスポーツキャンプやイベント等の開催により、大きな経済効果もたらされている。

**松田議員** 町長の考えは。

**町長** 受入協力を去年結成しており、プロスポーツの受入れについては協議会中心にしていろんなイベントの協力もしてもらっている。

参加する職員に対しては意見を聞きながら職員の負担にならないような行事運営が必要だと考えている。

## 地域防災

**松田議員** 去る11月9～10

日にかけて、本島北部豪雨により北部3村に甚大な被害を及ぼしたが、町が行った対応、支援は。

**町長** 11月12日に復旧作業に必要なシャベルやバケツ等の道具、2トンダンプ等の作業に必要な車両、災害復旧に当たる職員の食事等を用意し、12名の職員派遣を行い、国頭村役場及び比地区区民、ボランティアとともに河川の氾濫に伴う土砂の撤去作業や水に浸かった家財等の運び出し、災害廃棄物置場への運搬等の復旧作業を実施している。

**松田議員** 大規模災害時の町の防災体制は。

**町長** 災害対策本部(第3配備)として町長を本部長として全職員で組織する災害対策本部が設置される。



大城政敏 議員

**福祉センター周辺の土地買収**

**大城議員** 保健福祉セン

ター周辺のヤギ小屋の面積と購入額(補償額)は。

**仲間一町長** 保健福祉セン

ター東側に位置する畜舎の面積は98㎡で、補償額については損失補償算定基準に基づき算定をしている。

本畜舎の補償額は個人の権利利益を害する恐れがあるため、お答えできない。

**大城議員** 役場敷地とは関係のない傾斜地を購入する根拠と理由は。

**町長** 大規模災害時等に於いて支援助物資集積場等として利用し、庁舎内防災施設と一体的に活用できる計画

としている。また、敷地の東西南北の4方向に出入口を整備することによりアクセスしやすい動線計画とし、周辺施設との連携を図りやすい駐車場配置を行うとともに敷地内を周回できる車両動線整備を計画している。

**大城議員** 購入(補償)財源の種類は。

**町長** 再編推進補助金を活用する。

**大城議員** 土地購入について地権者を集めて説明会はしているか。

**安富祖勸 複合庁舎整備推進課長** 今年度で一度説明会をしている。

**大城議員** 説明会の中で平米単価は説明してないのか。

**複合庁舎整備推進課長** 説明会では平米単価の説明はしていないが、日を改めて個別訪問して、単価の説明は改めてすると説明している。

**大城議員** 傾斜地を購入整備することによって保健福祉センターを壊す費用も含めて5億6000万ぐらい無駄な金が使われるが。

**複合庁舎整備推進課長** 複合庁舎整備、敷地整備も含めて複合庁舎の目的である住民サービスの利便性、防災機能、福祉交流機能の向上を図る目的で敷地、施設のための経費を計画している。

**大城議員** 課設置条例の土地取得に関することは建設課の分野だと規定されているが、なぜ建設課ではなく複合庁舎整備推進課がしているのか。

**複合庁舎整備推進課長** 一般的に建設課は土地取得の業務があるが、複合庁舎整備推進課に関しては複合庁舎の整備に関すること全般ということで複合庁舎整備に係る一体的に使う用地、敷地整備が含まれている。

**朝日福祉会に対する公金支出**

**大城議員** 町は地域活動支援センター事業委託料として平成22年〜令和4年まで4810万円を支払いしているがその根拠と事業内容は。

**町長** 障害者総合支援法で必須となっている地域活動支援センター事業については障がいのある方々に地域交流や創作活動の場の提供、また自立に向けた相談等を行う事業となっており、これまでに障害福祉に関わっていた中で経験や知識を生かせる事業として朝日福祉会に委託した。

**大城議員** 町は敷地内清掃業務委託料として平成22年〜令和5年まで1503万円を支払っているが事業内容とその根拠は。

**町長** 金武町総合保健福祉センター敷地内及び近接するふれあいランドまでの遊歩道の環境美化整備を目的に草刈り作業等の委託内容としている。

**大城議員** 金武町相談事業に委託料として平成30年までは年間300万円だった委託料が平成30年の町長選挙後の令和元年から2倍の600万円に増額された理由は。

**町長** 平成27年度から当事

業を委託し実施しているが、その事業の特性上、年々障害者福祉の需要や要望等の相談案件が増加し、個々のケースに応じた専門的に対応する業務や時間が多くなってきたことから当該事業所から人件費分の委託額等を近隣市町村並みにしてほしいと要望があり、金武町としてもその業務の重要性に鑑み、委託料を増額し現在の委託金額となつた。

**大城議員** 町は敷地内清掃業務委託料として平成22年〜令和5年まで1503万円を支払っているが事業内容とその根拠は。

**町長** 金武町総合保健福祉センター敷地内及び近接するふれあいランドまでの遊歩道の環境美化整備を目的に草刈り作業等の委託内容としている。

**大城議員** 町は敷地内清掃業務委託料として平成22年〜令和5年まで1503万円を支払っているが事業内容とその根拠は。

**町長** 金武町総合保健福祉センター敷地内及び近接するふれあいランドまでの遊歩道の環境美化整備を目的に草刈り作業等の委託内容としている。

**大城議員** 金武町相談事業に委託料として平成30年までは年間300万円だった委託料が平成30年の町長選挙後の令和元年から2倍の600万円に増額された理由は。

**町長** 平成27年度から当事

## 令和6年 第7回(12月)定例会

令和6年第7回定例会が12月11日(火)に招集され、24日(火)までの14日間の会期で開催された。一般質問は14名の議員が登壇した。

今定例会は議員選挙後初議会となり、正副議長の選挙や特別委員会等の委員の選任が行われた。正副議長選挙の結果、議長に外間慎仁議員、副議長に吉野潤議員を選出。各常任・特別委員会の構成も決定した。(詳細は18～19ページに掲載)

また、各会計の補正予算や条例改正等の議案が上程され、審議を行った。

議決結果は、下記のとおり。

## 令和6年 第7回(12月)定例会 議決結果一覧

件 名	議決結果
米軍基地問題対策調査特別委員会の設置に関する決議	可決 (全会一致)
議会広報調査特別委員会の設置に関する決議	可決 (全会一致)
監査委員の選任について 議員から選任する監査委員に伊藝直樹氏を選任するため同意を求めるもの。	可決 (全会一致)
令和6年度金武町一般会計補正予算(第5号) 歳入歳出それぞれ6億3,750万2,000円を増額し、補正後の予算総額を134億1,529万4,000円とするもの。補正の主なものは、障害福祉サービス事業所を運営する法人の不正請求に伴う国・県への返納金、松くい虫対策の伐倒焼却処理、薬品樹幹注入を行うリュウキュウマツ景観保全対策事業委託料である。	原案可決 (全会一致)
金武町財政調整基金の処分について 報酬、給料、職員手当及び共済費及び金武地区消防衛生組合負担金等に充てるため財政調整基金から一般会計へ5,917万8,000円以内を充当するもの。	原案可決 (全会一致)
令和6年度金武町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号) 歳入歳出それぞれ1,852万4,000円を増額し、総額18億3,877万4,000円とするもの。補正の主なものは、令和5年度決算剰余金のうち、1/2を財政調整基金に積み立てるもの。	原案可決 (全会一致)
令和6年度金武町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) 歳入歳出それぞれ581万4,000円を増額し、総額2億2,384万1,000円とするもの。補正の主なものは、令和5年度の出納整理期間内に収納した保険料等及び令和6年度分基盤安定繰入金を沖縄県後期高齢者医療広域連合に納付するためのもの。	原案可決 (全会一致)
令和6年度金武町水道事業会計補正予算(第3号) 収益的支出の水道事業費に547万6,000円を加え、総額を6億5,622万3,000円とするもの。補正の主なものは、沖縄県企業局から企業用水を金武・並里地区の配水池へ直接受水するための工事と老朽化した前原農道99号配水管の布設替工事をするもの。	原案可決 (全会一致)
令和6年度金武町下水道事業特別会計補正予算(第2号) 収益的支出の下水道事業費に432万1,000円を増額し、総額を4億2,115万1,000円とするもの。補正の主なものは、農業集落排水処理施設における修繕費を増額するもの。	原案可決 (全会一致)

件 名	議決結果
<b>金武町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について</b> 人事院勧告及び沖縄県人事委員会勧告を受け、金武町職員の給与改定を行うため条例の一部を改正するもの。	原案可決 (全会一致)
<b>金武町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について</b> 人事院勧告及び沖縄県人事委員会勧告を受け、金武町会計年度任用職員の給与改定を行うため条例の一部を改正するもの。	原案可決 (全会一致)
<b>金武町任期付町費負担教職員の任用、給与等に関する条例の一部を改正する条例について</b> 人事院勧告及び沖縄県人事委員会勧告を受け、金武町任期付町費負担教職員の給与改定を行うため条例の一部を改正するもの。	原案可決 (全会一致)
<b>金武町個人番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例について</b> 個人番号を法律の定められた範囲内において市町村が独自利用する場合においてはその独自利用する事項を条例で定める必要があるため条例の一部を改正するもの	原案可決 (全会一致)
<b>物品の取得について</b> 品 名:学習用パソコン(Chromebook)購入 購 入 先:興洋電子、オーシーシー共同企業体 購入価格:2,892万584円	原案可決 (全会一致)
<b>議員派遣に関する決議</b>	可 決 (全会一致)
<b>沖縄バス系統番号77番名護東線の運行計画見直しについて(要請)</b> ※詳細は20ページ	可 決 (全会一致)

## 議会広報研修会

11月27日(水)、那覇市の自治会館で沖縄県町村議会議長会主催の議会広報研修会が開催され、議会広報調査特別委員(当時)が参加した。熊本大学の越地真一郎客員教授が「何について 何を言いたいのか!!～テーマと見出し&クリニック～」と題して講演を行った。研修会では新聞記事に見出しをつけ、実際の新聞に掲載された見出しを比較するなど短い文章で具体的に伝えたいことが伝わる見出しの付け方について学んだ。



講演をする越地真一郎客員教授



会

議長 外間 慎仁  
副議長 吉野 潤

常任委員会

教育民生委員会

産業建設委員会

総務財政委員会

所管事項

- ・教育文化に関する事項
- ・教育委員会に関する事項
- ・衛生に関する事項
- ・構成に関する事項

所管事項

- ・産業、建設に関する事項
- ・農業委員会に関する事項

所管事項

- ・総務、財政（税務を含む）に関する事項
- ・選挙管理委員会に関する事項
- ・監査委員に関する事項
- ・災害に関する事項
- ・予算、決算に関する事項
- ・他の委員会に関する事項

委員長 山里 均  
副委員長 池原 務  
委員 吉野 潤  
委員 與那城直也  
委員 島袋 彩花

委員長 伊藝 菊博  
副委員長 仲間 トム  
委員 伊藝 直樹  
委員 松田 健人  
委員 喜久山盛彦

委員長 池原 政文  
副委員長 与儀 実栄  
委員 大城 政敏  
委員 前田 健次  
委員 仲村 広美

(任期：令和6年12月11日から2年間)

# 新たな常任委員会・特別委員会の構成

議

## 特別委員会

### 議会広報調査特別委員会

**所管事項**  
・議会広報の編集並びに発行に関する調査

委員長	伊藝 菊博
副委員長	池原 務
委員	大城 政敏
委員	前田 健次
委員	松田 健人
委員	喜久山盛彦
委員	島袋 彩花

### 米軍基地問題対策調査特別委員会

**所管事項**  
・米軍基地から派生する事件・事故・公害の調査

委員長	仲間 トム
副委員長	山里 均
委員	吉野 潤
委員	池原 政文
委員	与儀 実栄
委員	仲村 広美
委員	與那城直也

その他必要に応じて設置

## 議会運営委員会

**所管事項**  
・議会の運営に関する事項  
・条例等に関する事項  
・議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項  
・議長の諮問に関する事項

委員長	池原 政文
副委員長	伊藝 菊博
委員	与儀 実栄
委員	仲間 トム
委員	山里 均
委員	池原 務

## 派遣

北部広域市町村圏事務組合議会議員	外間 慎仁
金武地区消防衛生組合議会議員	与儀 実栄
金武地区消防衛生組合議会議員	松田 健人
沖縄県介護保険広域連合議会議員	仲村 広美
沖縄県北部医療組合議会議員	前田 健次
議会選出監査委員	伊藝 直樹

### 沖縄バス系統番号77番名護東線の運行計画見直しについて (要請)

謹啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は本町の行政運営に、ご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本町では中学校への登校にバスを利用する生徒に対し定期券を支給し、御社の系統番号22番及び77番で通学しております。また、バスを待つ方が直射日光や雨をしのぎ、快適に待つことができるよう町がバス停留所に上屋を設置し、バスの利便性の向上を図ってきたところでございます。

令和7年1月には77番の経路である宜野湾市の新城バス停留所に隣接するキャンプ瑞慶覧西普天間地区に琉球大学病院が移転し、これまでの所在地である西原町に比べ、本町からバスによるアクセス性が格段に良くなることが期待されておりました。

しかしながら令和7年1月19日から22番は廃止、77番は減便の上、名護・屋慶名間の運行へ変更することが発表され、町民の間で不安が広がっております。これまでも減便により生徒の帰宅時間が遅れるなど影響がありましたが、この度の大幅な減便・経路変更は、特に他の交通手段のない高齢者や障がい者、経路変更により乗り換えが必須となる中部方面の高校に通う生徒にとっては、渋滞によりうるま市の安慶名バス停留所で金武向け77番最終便への乗り換えができず、帰宅できなくなることが想定されるなど深刻な問題となっております。平日の屋慶名向け最終便はおよそ2時間前倒しとなっており、バスを利用して帰宅している通勤者にとっては他の移動手段への変更を余儀なくされる状況となります。

他社の撤退後も引き続き北部東海岸側を運行する路線を御社が継続してきたことに対しましては感謝申し上げます。今回の運行計画変更が社会的課題となっております運転手不足が原因であることは重々承知いたしておりますが、本町内の国道329号を通る唯一の公共交通機関である22番の廃止、77番の減便・経路変更は町民生活に及ぼす影響が大きく町議会の総意をもって、御社に計画の見直しをお願いする次第です。

どうか人員を確保の上、現行の77番の便数・経路で運行を継続していただきますよう衷心より要請いたします。

謹白

令和6年12月24日

金武町議会

あて先 沖縄バス株式会社代表取締役社長

## 傍聴案内

議会を傍聴しませんか。3月定例会の開会は3月4日(火)を予定しており、日程が決まり次第、戸別受信機やホームページ、LINEでお知らせいたします。

金武町議会事務局

NTT: 098-968-2292

\*令和6年傍聴者数\* 合計 42人

3月定例会	6月定例会	9月定例会	12月定例会	臨時会3回の合計
11人	7人	6人	17人	1人

QRコードを読み取ると議会  
中継サイトに繋がります。  
金武町ホームページからも  
ご覧になれます。



※町立図書館と各区事務所で会議録をご覧になれます。